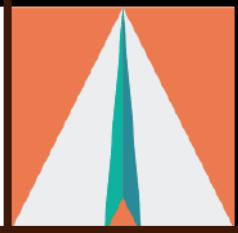


主催：芽室町

MEMURO
DREAM
LINE

あなたの「やりたい」を芽室で実現しませんか？

MEMURO DREAM LINE



PROJECT MDL（メムロドリームライン）とは？

MDLは、芽室町に根付く「夢を応援する風土」をブランド化し、まちづくりの核として展開するプロジェクト。「まちなかチャレンジ相談者支援事業」を、芽室町から受託し、芽室町まちなか再生ビジョンに基づき、進めています。

- 01 漠然とした「やりたいこと」を明確なビジョンや戦略に言語化し、自信と行動量を高めます
- 02 個人の夢の実現をサポートし、その過程を可視化することで、町全体で夢を応援する雰囲気やネットワークを強化します
- 03 夢の実現を通じて、芽室町の地域活動を促進し、新たな人材や関係人口を呼び込むことを目指しています



FLIGHT RECORD

フライトレコード

「夢の設計図」とも言える事業創発企画書と一緒に作成します。航路図のように、あなたの夢の「出発地」「経由地」「到着地」「到着地+（その先の未来）」を段階的に書き出すことで、夢の実現過程を具体的に示します



夢の実現に
向けた過程
や目標を一
緒に考えま
す

相
談

フライトレコードの作成には、相談員が伴走し、抽象的なアイデアを具体的なロードマップへと組み立てる支援を行います

ALLIANCE REVIEW

アライアンスレビュー

定期的な発表会です。約2~3ヶ月に一度開催され、夢を持つ「パイロット」（相談者）とそれを応援する町民が集まり、夢の進捗状況を共有する場です。

01 夢の共有と連携

個人の力だけでは達成しにくい大きな課題に対し、異なるプロジェクト同士が協力できる可能性を見つけます。

02 課題解決の促進

特定のプロジェクトに焦点を当て、参加者全員で解決策を考え、夢の実現に向けた具体的なアクションを明確にします。

03 ネットワークの構築

町全体で夢を応援する雰囲気やネットワークを強化し、個人の夢を公共的・持続可能なプロジェクトへと育てます。

参
加

どなたでも参加が可能です。ただ聞くだけもよし、アドバイスもよし。相談者の夢を後押しや仲間になる時間にしましょう。

SUPPORT MDLは、あなたの夢の実現に向けたサポート体制を構築しています

01 相談窓口

芽室町役場とゲストハウス芽室多宿に相談窓口を設置。気軽に夢やアイデアを相談できる環境を提供します。オンラインでの相談も可能です

02 夢のプラッシュアップ

相談員があなたの夢を言語化し、フライトレコードの作成を伴走支援します。夢の進捗状況を可視化し、次のアクションへと繋がるロードマップを組み立てるサポートを行います



サポートメンバー

芽室町で事業を営む相談員があなたの夢の内容に応じて、最適なサポートを行います。

小笠原正樹、野澤一盛、及川雅敦



NOTICE MDLはこんな方におすすめです！

応援したい人も大歓迎！

創業や新しい挑戦に不安がある！取組み・考えをブラッシュアップしたい！
地域活動や文化的な取り組みを広めたい！芽室に移住したい！

実現に向けて動き出したメインパイロット



2024年に開始したMDLは、14人に「メインパイロット（相談者）」がフライトレコードを記載し、アライアンスレビューで発表しました。既に実現に向けて動き出している取り組みも！

01 高野綾（高野農場）

芽室町でポップコーンを楽しむ文化を

ポップコーンを楽しむ文化づくりを目指し、「ポップコーンの可能性を広げたい」という想いから、健康食や無添加おやつ、ライフスタイルの一部としてポップコーンを提案。農産物の魅力を発信することを目指し、2025年冬にポップコーンショップ開業を計画中。芽室中の学生やJICA実習生とのコラボで新フレーバーを開発し、イベントでの販売に繋がりました。



野澤まどか（合同会社日々の）

02



誰もが生きやすい社会の実現とカフェスペース

芽室町内で間借り営業（シェア店舗）を行いながら、物件を購入しての独立店舗の準備を進めていた野澤さん。地域の食材を活用したメニュー開発や、子育て中や高齢者が利用しやすい環境の整備も視野に入れた「居場所づくり」を提案。

2025年8月に芽室町内に「Creative French Toast in Tokachi」をオープンし、夢の実現を果たしています。

03 土屋 真俊（メムロピーナッツ）

落花生を地域の文化にし、次世代に誇れる産業へ

落花生を地域の文化にし、次世代に誇れる産業にするというビジョン。乾燥技術の課題や認知度向上、次世代への継承が今後の焦点で、具体的な話が展開されました。「メムピー基金」を設立し、次世代の農業や教育、スポーツ振興を支援する夢や、落花生工場と商業施設を融合させて地域活性を図る「メムピーランド」の構想（妄想？）を発表しました。



鈴木 沙那（北海道大学）

04



芽室に滞在した経験を次に繋げたい

芽室での2週間の滞在経験から「札幌と芽室の架け橋」となる活動を企画。フライトレコードの作成を通じて、具体的なアクションプランが見えてきました。アライアンスレビューの発表の4ヶ月後に、北海道大学で芽室の特産品を活用したコラボ企画を実施。